

「墨田区基本計画改定素案」に対するパブリック・コメントの実施結果

「墨田区基本計画改定素案」について、広くご意見を募集しましたところ、貴重なご意見・ご提案をお寄せいただきました。今回いただいたご意見・ご提案の概要並びに、区の考え方を併せて公表するとともに、ご意見・ご提案をいただいた方のご協力に厚く御礼申し上げます。

1 パブリック・コメントの実施概要

ご意見の募集は、墨田区のパブリック・コメント手続きに係る基準に則って、下記のとおり実施しました。

(1) 公表資料

墨田区基本計画改定素案

(2) 意見募集期間

平成23年10月1日(土)から10月25日(火)まで

(3) 意見募集の周知・公表方法

1) パブリック・コメントの周知

- ・ 区のお知らせ(平成23年10月1日号)
- ・ 区ホームページ
- ・ C A T Vによる区提供番組

2) 公表資料の閲覧

- ・ 区民情報コーナー(区役所1階)
- ・ 政策担当(区役所7階)
- ・ 区ホームページ

(4) 意見提出方法

文書を郵送、ファックス、電子メールまたは持参により提出

(5) 意見提出先

企画経営室政策担当

(6) 意見募集の結果

パブリック・コメント意見者数5名(意見数11件)

2 ご意見等と区の考え方

提出されたご意見等の概要（パブリック・コメント）一覧と区の考え方は以下のとおりです。

公共施設整備に関する意見		
NO.	意見等	意見に対する区の考え方
1	コミュニティエリアについて 2つの異なった領域性の地域（両国と錦糸町）を1つのコミュニティエリアとするのは乱暴である。また、鉄道及び河川は都市の境界であり、これらの考慮なしにコミュニティの区割りはできないはずである。	コミュニティエリアは、地域のニーズを反映した施設の質的充実を図るため、新たな公共施設整備基準に基づき、区民の活動範囲の拡大等を考慮して、従来の区画割ではなく概念として設定したものです。したがって、現在形成されている区民のコミュニティを壊すものではなく、区内の施設をより便利に利用していただくための取り組みとして基本計画に掲げているものです。
2	吾妻橋防災船着場整備事業について 吾妻橋等の橋のもとに棧橋を設け、平時においては産業や観光の資源として活用してほしい。	吾妻橋際にはすでに防災船着場が整備されており、今回の計画では、非常時において、帰宅困難者及び物資輸送に備えるとともに、大型輸送船が係留できる防災船着場として更なる強化を図ることを目的としています。 平常時においても、ご意見のとおり観光用船着場として、隅田川からの水上交通ネットワークを利用した多くの観光客用に活用する予定です。また、隅田川テラスと一体となったイベント等の多目的な利用が図れるよう整備します。
3	北十間川等整備事業について 水質浄化施設等の整備を行うとあるが、甚だ疑問である。	北十間川では、隅田川から入ってきた河川水をきれいにするために、東京都が平成9年にフロート式木炭浄化施設を設置して区が維持管理してきました。今後、東京スカイツリー [®] の開業により多くの観光客を迎えるにふさわしい水辺空間を創出するため、水上交通ネットワークの構築と河川整備に併せて、今まで以上に北十間川の水質改善が必要と考えており、老朽化した浄化施設を撤去して、水質改善が図れる噴水式ばっき施設、木炭浄化層、植物浄化施設を設置していきます。

公共施設整備に関する意見		
NO.	意見等	意見に対する区の考え方
4	<p>北十間川・隅田公園観光回遊路整備事業について</p> <p>土手にオープンカフェや休息場を確保することや、既存建物を遮へいするための樹木を植えるなどして欲しい。また、東武橋脚下の開放整備を行えば一層の活性化がはかれる。</p>	<p>本事業は、「北十間川水辺活用構想」に基づき、隅田川から東京スカイツリーへの舟運やまち歩き観光に資するために、北十間川西側（隅田川から東武橋間）の地域を観光回遊路として整備していくことを目的としています。</p> <p>「北十間川水辺活用構想」では、鉄道高架下の有効活用や河川沿いの歩行デッキ、水辺のオープンギャラリーなどを計画しており、東京都や鉄道事業者等との連携を図りながら事業を推進していきます。</p>
5	<p>橋梁架替え・撤去事業について</p> <p>菊柳橋の架替えに賛成である。できれば意匠や橋のイメージなどの決定について、地域も参加できるようにしてほしい。</p>	<p>菊柳橋の架替えは、基本計画前期からの継続事業で、基本計画後期に工事着手することとなっています。このため、平成 20 年度から 21 年度にかけて設計を実施し、基本的な橋梁構造は確定しています。</p> <p>今後、橋梁の意匠となる色や高欄（橋の両側にある転落防止柵のこと）等を検討する際には、地域の皆さまのご意見を伺いながら決定していきます。</p>
6	<p>公園等公衆トイレ整備事業について</p> <p>とても良いことである。協力して災害時にも十分活躍できる公衆トイレを作り上げてほしい。</p>	<p>区が維持管理する公園、公衆トイレの改修の際には、高齢者、障害者、妊婦、乳幼児を連れた人でも気軽に利用できる「だれでもトイレ」への設置を進めています。また、地下にピット（便槽）を設置し、災害時に汲み取り式トイレとして使用できる震災対応型のトイレの設置も併せて積極的に取り組んでいます。</p>

公共施設整備に関する意見		
NO.	意見等	意見に対する区の考え方
7	<p>陸上競技場等整備事業について</p> <p>鐘淵中学校は広域避難場所のなかの避難候補地として非常に重要な意味を持つ。その中学校を無くして整備するのであれば、リーディングプロジェクト1『東日本大震災を教訓に、安全で安心して暮らせるまちをめざします』との発想が前面に出てくるべきである。また、陸上競技場整備計画を単純にスポーツ振興という観点だけで進めないでほしい。</p>	<p>陸上競技場等の整備予定地である鐘淵中学校は、広域避難場所に位置することから、災害時において、その役割を十分に担えるよう、防災備蓄倉庫など必要な機能を備えた施設として整備します。また、災害時の活用方法等についても、今後、地域の皆さまとも十分に協議しながら検討していきます。</p>

施策・区の取り組みに関する意見		
NO.	意見等	意見に対する区の考え方
8	<p>子ども・子育て新システムについて</p> <p>新システムは子どもをないがしろにした制度である。よって、子ども・子育て新システム導入の撤回を求める意見書を可決してほしい。</p>	<p>「子ども・子育て新システム」は、全ての子育て家庭に質の高い保育と幼児教育を保障することを目的としている点で、有益であると期待をしていますが、「中間のとりまとめ」が決定したものの、具体的ななくみや財源措置についての詳細は明らかとはなってはいません。区としては、今後の国の動向を注視しながら、必要に応じて働きかけを行っていきます。</p> <p>なお、意見書の可決については議会の権能であるため、パブリック・コメントの内容を区議会に情報提供いたします。</p>
9	<p>スカイツリー周辺部の整備について</p> <p>スカイツリー周辺部の渋滞解消のためには、人が川沿いを歩くようになる工夫が必要である。土手に草花の鉢や光（照明）を使ったライティング等を施してほしい。</p>	<p>北十間川沿いは、現在、東京都および区で河川整備を行っており、整備後は水辺に降りるスロープや散策できる歩行者空間を形成します。また、親水護岸には植栽を配置し、緑あふれる水辺空間として整備します。ライティングについても、東京スカイツリー目前の水辺を噴水とLED照明によって彩る仕掛けなども設置します。</p>

施策・区の取り組みに関する意見		
NO.	意見等	意見に対する区の考え方
10	<p>両国再開発について 両国地区再開発の核として駅ビルを建設し、東京スカイツリーに代わる墨田の第2の核としてほしい。そのために、「両国駅を核とした再生を考える会（仮称）」を発足してほしい。</p>	<p>両国地区については、両国駅を含む14.9haに地区計画を定め錦糸町とともに「広域総合拠点」として位置づけ、国際ファッションセンター、業務・通信施設、両国中学校の整備を行ってきました。</p> <p>駅ビル等の周辺開発については、JRなど多くの権利者の協力が不可欠となるため、開発の機運等の高まりを見ながら、広域総合拠点にふさわしいまちづくりを図っていきます。</p>

その他の質問・意見など		
NO.	意見等	意見に対する区の考え方
11	<p>素案閲覧場所について 素案の閲覧場所を区民情報コーナー、政策担当だけでなく各図書館でも閲覧できることが望ましい。</p>	<p>素案の閲覧は、区民情報コーナー、政策担当内および区ホームページで閲覧いただきました。また、各図書館に配置しているパソコンを活用して閲覧することも可能でしたが、今後は、より多くの方々が素案を閲覧しやすいよう、各図書館に閲覧用の印刷物を配置することとします。</p>